

教科目標

スキンケアアドバイザー科

1. 養成目的

化粧品・美容業界の現場で、顧客が本当に求めていることが何か自ら考え推察することができ、一人ひとりにあった化粧品・サービスを提案し、お客様の期待以上のサービスを提供することのできる力を持っておりコミュニケーションを通して信頼を得ることのできる職業人になる。

2. 教育目標

化粧品、特にスキンケア製品の原料、成分、効果について説明することができ、お客様とのコミュニケーションを通して一人ひとりの肌悩みに合わせた商品・サービスを提案することができるようになる。

3. カリキュラム

教育内容		科目	総時間数 (総単位数)
モチベーション プログラム	基礎分野	導入研修、スキルアッププログラム、キャリアデザインⅠⅡ、ITスキル	120 (8)
	専門基礎分野	化粧品学ⅠⅡ、化粧品の衛生学、皮膚科学、化粧品商品論、調香演習、海外研修、ビジネス会話ⅠⅡ	270 (18)
プロフェッショナル プログラム	専門実技分野	スキンケアカウンセリングⅠⅡ、化粧品トータルセールス、ビューティーメイク、化粧品製作実習、スキンケア製品製作実習	450 (26)
	専門資格分野	日本化粧品検定講座、美容総合検定スキンケアマイスター講座、全国化粧品販売員検定講座	
合計			840 (52)

※卒業に必要な総授業時間数 810時間(50単位)

4. 学年（学期）目標

学年	到達目標
1年 (前期)	- 化粧品、特にスキンケア製品の原料、成分、効果が説明できるようになる。 - 肌悩みごとのスキンケアができるようになる。 - 日本化粧品検定1級、全国化粧品販売員、スキンケアアドバイザー検定に合格する。
1年 (後期)	- 一人ひとりの肌の悩みを聞くコミュニケーション力を身につける。 - 肌悩みに合わせた商品を提案することができるようになる。 - 日本化粧品検定コスメコンシェルジュ、美容総合検定スキンケアマイスターに合格する。

5. 取得目標資格

資格名	必・選	認定団体	認定方法
日本化粧品検定特級 コスメコンシェルジュ	必修	一般社団法人 日本化粧品検定協会	レポート試験
日本化粧品検定1級	必修	一般社団法人 日本化粧品検定協会	試験
美容総合検定スキンケアマイスター	必修	一般社団法人 日本コスメティック協会	試験
全国化粧品販売員検定 シルバー	必修	一般社団法人 コスメティックアクターアカデミー 全国化粧品販売員検定協会	We b 試験
全国化粧品販売員検定 ブロンズ	必修	一般社団法人 コスメティックアクターアカデミー 全国化粧品販売員検定協会	We b 試験
スキンケアアドバイザー資格	必修	一般社団法人 日本スキンケア協会	レポート試験

6. 就職分野

就職分野	職種	核能力
化粧品メーカー、百貨店、 スキンケアサロン、 ドラッグストア	スキンケアアドバイザー	カウンセリング力、コミュニケーション能力、 提案力
	ビューティーアドバイザー	カウンセリング力、コミュニケーション能力、 提案力
美容クリニック	受付カウンセラー	カウンセリング力、コミュニケーション能力
エステティックサロン	エステティシャン	カウンセリング力、コミュニケーション能力、 施術力